

2019年1月期 7月度 月次業績動向(単体)(2018年6月21日～2018年7月20日)



2018年8月31日

会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 小暮雅子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

(単体業績)

科目	月次の対比(単体)			期初からの累積の対比(単体)			過去12ヶ月累積期間の対比(単体)注)		
	2018年1月期 7月度	2019年1月期 7月度	前年 同月比	17/1/21～ 17/7/20	2018/1/21～ 2018/7/20	注)前年 同期間比	16/7/21～ 17/7/20	2017/7/21～ 2018/7/20	前年 同期間比
売上高	323,219	374,293	115.8%	1,979,995	1,697,564	85.7%	4,485,140	3,981,036	88.8%
営業利益	注) 912	831	91.1%	注) 162,580	99,981	61.5%	470,939	402,015	85.4%
経常利益	△ 9,262	△ 3,873	N/A	152,123	97,027	63.8%	488,544	395,772	81.0%
税引前利益	△ 9,556	△ 3,873	N/A	152,123	97,027	63.8%	476,756	395,772	83.0%
流動資産	2,050,556	2,038,199	99.4%	注)個別業績における対前年同期間比につきましては、前41期末に一括計上した米国子会社株式の減損を四半期毎に平均化して補正し、比較しております。					
固定資産	245,563	199,059	81.1%						
流動負債	390,775	368,909	94.4%						
固定負債	12,083	14,095	116.7%						
純資産	1,893,261	1,854,254	97.9%						
総資産	2,296,119	2,237,258	97.4%						

\* 2019年1月期第3四半期累計期間(2月度～10月度)連結業績予想  
(2018年8月31日発表)

- ・売上高: 28億98百万円
- ・営業利益: 2億37百万円
- ・経常利益: 2億33百万円
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益: 1億37百万円

上記表の実績数値につきましては、親会社単体の業績動向を前期比較にて表示しております。\* 2019年1月期第2四半期累計期間では、短信開示資料に添って連結業績予想を掲載しております。

商品別売上高

商品カテゴリー名	月次の対比(単体)		当月(連結)	期初からの累積(連結)		過去12ヶ月累積期間の対比(単体)		
	2018年1月期 7月度	2019年1月期 7月度	2019年1月期 7月度	2018/1/21～ 2018/7/20	当期間 構成比	16/7/21～ 17/7/20	2017/7/21～ 2018/7/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	92,310	103,573	103,573	587,325	34.6%	1,452,668	1,415,471	35.6%
女兒玩具	34,183	38,995	38,995	184,701	10.9%	800,177	537,676	13.5%
遊具・乗り物	21,339	13,158	13,158	188,379	11.1%	557,278	471,588	11.9%
海外販売、その他	175,386	218,567	219,732	738,288	43.4%	1,675,021	1,556,300	39.0%
合計	323,219	374,293	375,458	1,698,693	100.0%	4,485,142	3,981,036	100.0%

7月度新発売およびリニューアル商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税別)
乳児・知育玩具	「ピタゴラス アクション」	¥2,980
	「ピタゴラス キラシャイン」	¥2,980
	「お金がたまるハンバーガー屋さん」	¥3,280
	「全身の知育パーフェクト」(リニューアル)	¥9,800
	「ITフォン」	¥1,280
女兒玩具	「集中脳が育つお財布」(リニューアル)	¥1,280
	「ねじハピ スタンダードセット」	¥3,980
	「ねじハピ ステショセット」、「ねじハピ アクセセット」	各¥1,980

当7月度は国内、海外ともに単体では前年同月を超え、連結売上高では3億75百万円となりました。

海外販売においては、当7月度の船積みが締め期限内に集中して出航され前年同月を超え、国内では乳児・知育玩具の定番品が予想より上向きながら、女兒玩具や育児用品等の当月発売品が想定を超えて追加受注されました。

国内販売では人形や自転車の低迷は続いています。当7月度の「ピタゴラスアクション」や「ピタゴラスキラシャイン」(各¥2,980税抜き)の発売TVCMでピタゴラス全般にセルアウトが上昇し、知育・乳児玩具カテゴリーの売上増につながっています。又、これまで未進出であったアナログゲーム「お金が貯まるハンバーガー屋さん(¥3,280税抜き)」発売では、低年齢でも簡単なルールで楽しくハンバーガーの具材を買って作って販売し、いつの間にか100円の価値が理解できる、という教育コンテンツも入った、エデュケーション&エンターテイメントゲームとしてユニークに提案しています。女兒ホビーではDIYの遊びを男児でなく女兒をターゲットにし、「ねじハピスタンダードセット(¥3,980)」、買い足し2品で計3品を同時発売しました。可愛い電動ドライバーや星や宝石のキラキラネジを使って特製板やデコパーツでジュエリーボックスやアクセサリ、筆箱等を手造りする玩具です。発売と同時に店頭イベントを行い、お子様だけでなく親御様にも好感を集め即日購入が始まりました。

尚、当7月度は第2四半期末に当たり、当7月度の営業利益段階では第2四半期決算修正を含んでおります。第2四半期連結累計期間の業績詳細は、本日開示の「平成31年1月期第2四半期決算短信(連結)」をご参照下さい。